

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡インター校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	フリースペースを使う際も、時間をずらして使用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	基礎人員がしっかりと確保できるよう配置されています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	事業所内に段差がないように配慮しております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	半期ごとの目標設定とその振り返りを行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	年に 1 回の事業所評価を行い、その結果を把握、改善を行っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	結果集計後、HP で公開されています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	2	社内内部監査等を通して、定期的に事業所外の方に評価していただいています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	毎月、発達支援研究機関の方より研修を受けています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	半年ごとにアセスメントを行い、現状の課題を確認した上で、計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	発達支援研究機関作成のツールを用いて、アセスメントをしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	プログラム案について職員間で共有し、利用者さんの現状を踏まえながら、適宜修正等を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	固定の指導員だけが入るのではなく、適宜違う指導員も入ることで、プログラムの固定化が起きないようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	支援時間帯や時期も含め、その時のニーズに合わせた課題を設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	支援計画の作成時に、保護者の方の意向をお聞きし、必要に応じて計画内に明記しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	毎朝職員ミーティングを行い、その日の支援について話し合う時間を設けています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	1	支援終了時及び翌朝のミーティング時も含め、支援の振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	支援記録の漏れがないことを意識するだけでなく、定期的に支援の記録を見返すようにし、支援の検証や改善を行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	半年に1度、モニタリング会議を行った上で、その内容を計画に反映させるようにしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6	0	0	適宜、確認をしながら、1回の支援の中でも複数の活動を組み合わせ、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	主としてその利用者さんを担当している職員が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	必要に応じて、連携関係を取ることができる体制を整えています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	0	2	連携が必要な際には、即座に連携を取ることができる体制を整えております。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	1	相談支援事業所を介しながら、情報の共有ができる体制を整えております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	2	相談支援事業所を介しながら、情報の共有ができる体制を整えております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	1	定期的に研修を受ける機会を設けております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	4	他業種の方と連携を取りながら、交流を持てるイベントの計画を立てています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	0	4	お声かけをいただいた際には、積極的に参加できるように努めております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	支援終了時のフィードバックを通して、常に情報の交換を行えるようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	2	他事業所主催のペアレント・トレーニングのお誘いの周知を行っています。
保護者へ	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	契約時に書面を用いながら説明させていただいております。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	定期的な事業所内相談の機会を設けることで、保護者の方の悩み等をお聞きできるようにしています。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	3	他事業所と協力しながら、保護者会開催時にはアナウンスを行っています。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	苦情窓口を設けている旨、保護者の方にお伝えし、もし苦情が発生した際には、迅速かつ適切に対応できる体制を整えております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	1	ブログなどを通して、活動の様子などを定期的に発信しております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報に関するファイルは、鍵のついた金庫の中で保存を行っております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	事前に保護者の方と決められたサインの有無を確認し、支援の中でも活用しています。
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	2	他業種と協力をしながら、地域の方と交友を持てるイベントを企画しております。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	各種マニュアルの作成がされており、職員への周知も行っています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	毎月テーマに沿って避難訓練を行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	定期的な研修を行い、それに沿った対応を行っています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	定期的に委員会を開催し、情報の共有をするとともに、重要事項説明書について説明時に、合わせて説明を行い、支援計画にも記載しております。
④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	1	入所時にいただいた資料からの確認及び定期的に確認を行っています。	
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	ヒヤリハットが発生した際には、職員間で話し合いを設けた上で、事例として保管、共有をしています。	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡インター校

保護者等数（児童数）： 46人（52人） 回収数： 20 割合： 43 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	0	0	・活動に応じて、利用するスペースを分けており、十分に確保されています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	0	1	・専門的なことを相談にのっていただけています。 ・前は受付に必ず一人いましたが、ギリギリの人数しか今はいないような気がします。 →安心感を持っていただけるよう、支援の質含め向上していきたいと思います。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	11	1	・事業所内に段差がないように配慮しております。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	17	3	0	・的確に作成されていてありがたいです。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	16	4	0	・毎回固定ですが、苦手なところなのでやってくれてありがたい →ありがとうございます。よりステップを踏んでいることがわかるようプログラムを工夫していきたいと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	7	10	・他業種の方と連携を取りながら、交流を持てるイベントの計画を立てています。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	2	0	・個別支援計画作成時、利用契約時に説明をさせていただいております。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	2	0	・支援終了時のフィードバックを通して、常に情報の交換を行えるようにしています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	2	1	・定期的な事業所内相談の機会を設けることで、保護者の方の悩み等をお聞きできるようにしています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	9	・他事業所と協力しながら、保護者会開催時にはアナウンスを行っています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	6	0	・そういった機会がないため判断できない。 →今後、そういった機会が生じた際にも、迅速かつ適切に対応できるよう体制を整えていきたいです。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	2	0	・事前にどのようにお伝えすると、意思の疎通が取りやすいかを確認させていただいております。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	1	0	・ブログなどを通して、活動の様子などを定期的に発信しております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	19	1	0	・個人情報に関するファイルは、鍵のついた金庫の中で保存を行っております。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	2	0	・各種マニュアルの作成がされており、職員への周知も行っていきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	2	0	・毎月テーマに沿って避難訓練を行っております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	4	0	・いつも、とても楽しみにしています。 ・とても楽しみにしています！！ ・行った日の絵日記に、やったことを自ら書いています！ →今後とも利用者さんが通所を楽しみにして下さるような支援を心がけていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17	2	1	・子供に寄り添い、特性を理解し、丁寧に教えてくださりありがとうございます。保護者に対しても、とてもわかりやすく説明して下さるので、家庭でも同じように声掛けするなどしています。 ・こちらのやってほしいことを相談すると、すぐに取り入れてくださり、感謝しています。家での声掛けにも、参考にしています。 ・時間的にもう少し長く支援の時間をとって欲しいです。保護者の待ちスペースがほしいです。 →支援時間については、社内でも検討しつつ、短い時間でも満足して頂けますよう支援の質の向上を目指していきます。保護者の待ちスペースは用意させて頂いておりますので、よりわかりやすくアナウンスさせていただきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。